

大田区自立支援協議会 第8回地域生活部会議事録

文責：恵良委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第8回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和2年1月21日（火） 10：00～12：00			
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター 5階多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	宮崎 渉	鶴田 雅英	相原 美晃	恵良 幸樹
	大岩 香代子	栈敷 洋子	島村 勝	清野 弘子
	清野 弘子	新田 美和	宮嶋 祐紀子	山崎 訓子
	山田 悠平	山根 聖子		
	区事務局：福島係長、秋山、西澤、親跡			
(5) 内容・要旨	<p>1 議題</p> <p>(1) 各連絡会等の情報提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴田委員より 1月26日（日）「東京都差別解消条例について」 ・平井委員より おおたTSネット 2月28日（金）「今どきの若者たちのいきどころ」 貧困などで生きづらい若者の権利擁護について さぼーとびあ3階集会室1・2 18時開場 19時開始 ・山田委員より <ul style="list-style-type: none"> ①1月25日（土）「地域活動の大切さについて」 入新井集会所大集会室にて ②1月30日（木）11：30～13：00 旧優性保護法以降の母体保護法下の不妊・中絶について当事者と考える ③2月5日（水）ポルケ活動報告会 消費者生活センター 19：00～ ・清野委員より <ul style="list-style-type: none"> ①ダウン症のある人の企業就労について →定員に空きがあれば出席可能 ②PEANUT BUTTER FALCON（映画） →ファルコンというダウン症児のお話 入所施設から逃げ出したダウン症の方に関して <p>(2) 第8回「地域生活部会」で討議や検討する議題の確認 イ その他の課題 (ア) これまでの議事録からの抽出内容を確認 →次回の部会で来年に向けた絞り込みができるように各自考えてきてもらう</p> <p>(3) 令和2年度の地域生活部会について ア 令和2年度の地域生活部会スケジュール確認 →火曜日の午前中に決定 現状、第3火曜日で集会室は仮押さえをしている 実際に第何週の火曜日にするかは委員が決まってから調整</p> <p>山田委員より：部会はいつからやるのか（4月なのか5月なのか） →まだ確定はしていない 1月の運営委員会で決まるのではないかと</p> <p>イ 令和2年度の各WGの検討 →今回は項目出しのみ</p>			

(4) 公開勉強会・公開セミナーについて

ア 第二部の構成等の確認

(山田委員のイメージ案を基に議論)

鶴田委員：重度訪問介護を使うとどのような暮らしができるのか
後半4つの一問一答をより知りたい

宮崎委員：お金の使い方と決定の仕方など

イ チラシをメール、郵送等による送付

→メールリングリストや各ネットワーク会議

大田区自立支援協議会各専門部会、就労促進担当者会議、
障害福祉課、地域福祉課、地域健康課、社会福祉協議会、
区内障害者支援施設、区内のグループホーム、
矢口特別支援学校、田園調布特別支援学校、港特別支援学校、
城南特別支援学校等関係機関へ配布

区報やさぽーとぴあニュースなどで周知をしている

⇒継続して各自のネットワークでも広めていく

ウ 役割分担を確認

- ・委員は9:10頃の集合
- ・マイクの備品の状況により12:15のマイク回しは不要になる可能性もある
- ・13:10の質疑応答でパネルディスカッションの時間調整
- ・会場が地下のため1階の案内係が居てもよいのではないかと
- ・資料配布は机上配布にて行う(事前申込のため)
- ・追加資料のみ机上配布
- ・中村理事長(風雷社中)の来る時間を事務局で確認する

エ 懇談会の進め方

鶴田委員がお弁当手配の確認を行う

→確認後、事務局が参加確認を行う

内容はフリーディスカッションで流れ解散

(5) 障がい施策推進会議への対応

山根委員が報告をされる際に、自立支援協議会の活動内容などの「報告」を行う。

WG等の取り組みの内容については別資料として用意する。

各自、過去の障がい施策推進会議の報告書がホームページにあがっているので確認してほしい

○2月作業部会

日時：2月5日(水)10時から11時

会場：さぽーとぴあA棟3階 カンファレンス室

次回部会の役割決めなど

次回、第9回 地域生活部会は

日時：令和2年2月18日(火曜日)10時から12時

場所：さぽーとぴあA棟5階 多目的室